

製品名: NeuN ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21022**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:34kD;Observed MW:46-55kD

抗原情報

遺伝子名	RBFOX3
別名	RNA binding protein fox-1 homolog 3;Fox-1 homolog C;
遺伝子 ID	146713.0
SwissProt ID	A6NFN3
免疫原	ヒト NeuN の合成ペプチド

背景

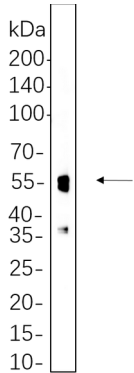
細胞局在: 核。細胞質。主に神経細胞核に限定されている。しかしながら、認知障害を有する HIV 感染者の脳の神経細胞では、顕著

な細胞質局在が認められる。

研究分野

-

画像データ



マウス脳細胞ライセートを4~20% SDS-PAGEで分離し、メンブレンをNeuNウサギモノクローナル抗体(1:1000)でプロットした。抗体の検出にはHRP標識ヤギ抗ウサギIgG(H+L)抗体を用いた。